科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
73118	3	後期	必修	1	30
授業科目名 (英文)	機能看護学Ⅲ (組織とマネジメント) (Management in NursingⅢ : Organization and Management)				
担当教員名	宮本 千津子／安藤 瑞穂／平田 美和／大西 淳子				
授業の概要及び到達目標					
<p>よい看護をするための組織・チーム、個人のあり方について理解する。</p> <p>授業内容は 1. 組織とは何か、よい組織の条件とは、看護と組織のつながりについて、組織と個人、チームワークと個人プレイ、個人の組織・チームへの貢献の観点から考える。</p> <p>2. 優れた組織・チームに共通する条件・個人の貢献がどのように行われているか実例から卓越した組織のマネジメントについて考える、</p> <p>3. 1～2 の学習に基づき看護現場におけるマネジメントのあり方を検討し、特に新卒の看護師が直面する課題への取り組みをシミュレーションによって学習する。</p> <p>〈到達目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織の理念・目的の達成を目指すものとしてのマネジメントの機能を説明できる ・組織とは何か、優れた組織・チームに共通する条件を自分の言葉で説明できる ・看護専門職者として組織と個人の理念を共に達成するための在り方と方法を説明できる ・看護現場で遭遇する多重課題への対処方法が説明できる 					
準備学習等					
<p>学習を深めるための事前課題を単元毎に提示するので、参考図書等を用いて取り組むこと (第 2・5・8 回)。</p> <p>グループワークの終了時に次回までの課題を設定することになっている。これに取り組んだうえで次のグループワークに参加すること (第 3・4・6・7・9・10・11 回)</p> <p>ゲストスピーカーが所属する組織のホームページを閲覧しておくこと (第 15 回)</p> <p>授業で提示する参考文献の中で関心のあるものを読んでおくことと理解が深まります。</p> <p>また、ビジネス系の TV 番組を視聴しておくことと理解が深まります。</p>					
成績評価の方法	授業への参加貢献 70%、ミニレポート・最終レポート 30%の割合で総合的に評価する。				
テキスト	指定しない				

参考図書	授業にて提示する
備考	<p>機能看護学Ⅰ・Ⅱでの学習内容を活用した授業を行う。また、本科目は機能看護学Ⅳ（トップマネジメント）につながる科目である。</p> <p>チームティーチングにより学生参加型授業を行う。</p> <p>実習時間との調整のため授業が不定期である。</p> <p>開講日時は初回授業で提示する。時間割に注意すること。</p> <p>各教員のオフィスアワーについては看護学科「オフィスアワー」の項を参照ください。</p>
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 導入：キャリアマネジメントでの学習の振り返り・授業概要説明 2. 常時のマネジメント①：事前課題の共有、ディスカッションテーマの設定 3. 常時のマネジメント②：決定したテーマに関するディスカッション 4. 常時のマネジメント③：学びの共有/交流ワーク 5. 看護組織とマネジメント①：事前課題の共有/グループワーク 6. 看護組織とマネジメント②：決定したテーマに関するディスカッション 7. 看護組織とマネジメント③：学びの共有/交流ワーク 8. 看護現場における課題の達成①：患者のケア予定表の作成/個人ワーク 9. 看護現場における課題の達成②：看護師のケア・業務のカード化/グループワーク 10. 看護現場における課題の達成③：看護師の行動計画の作成/グループワーク 11. 看護現場における課題の達成④：看護師の行動計画の作成/グループワーク 12. 看護現場における課題の達成⑤：学びの共有/発表 13. 看護現場における課題の達成⑥：学びの共有/発表 14. 看護マネジメントの変遷と課題 15. 看護組織におけるマネジメントの実際/ゲストスピーカー、総括 	